

第89回 定時株主総会



抜粋版

日産車体株式会社

議決権数等のご報告

議決権数等のご報告

第89期末現在の株主総数 4,503名

発行済株式の総数 157,239,691株

議決権を有する株主数 2,804名

所有議決権数 153,249個

企業集団の現況に 関する事項

総売上台数

(台)

400,000

300,000

200,000

100,000

0

268,734

239,819

232,139

195,473

▲15.8%

小型バス

商用車

乗用車

平成20年度

平成21年度

平成22年度

平成23年度

総売上高（連結）

(億円)

8,000

6,000

4,000

2,000

0

▲ 10.1%

4,654

4,244

5,059

4,547

自動車
部分品等

小型バス
商用車

乗用車

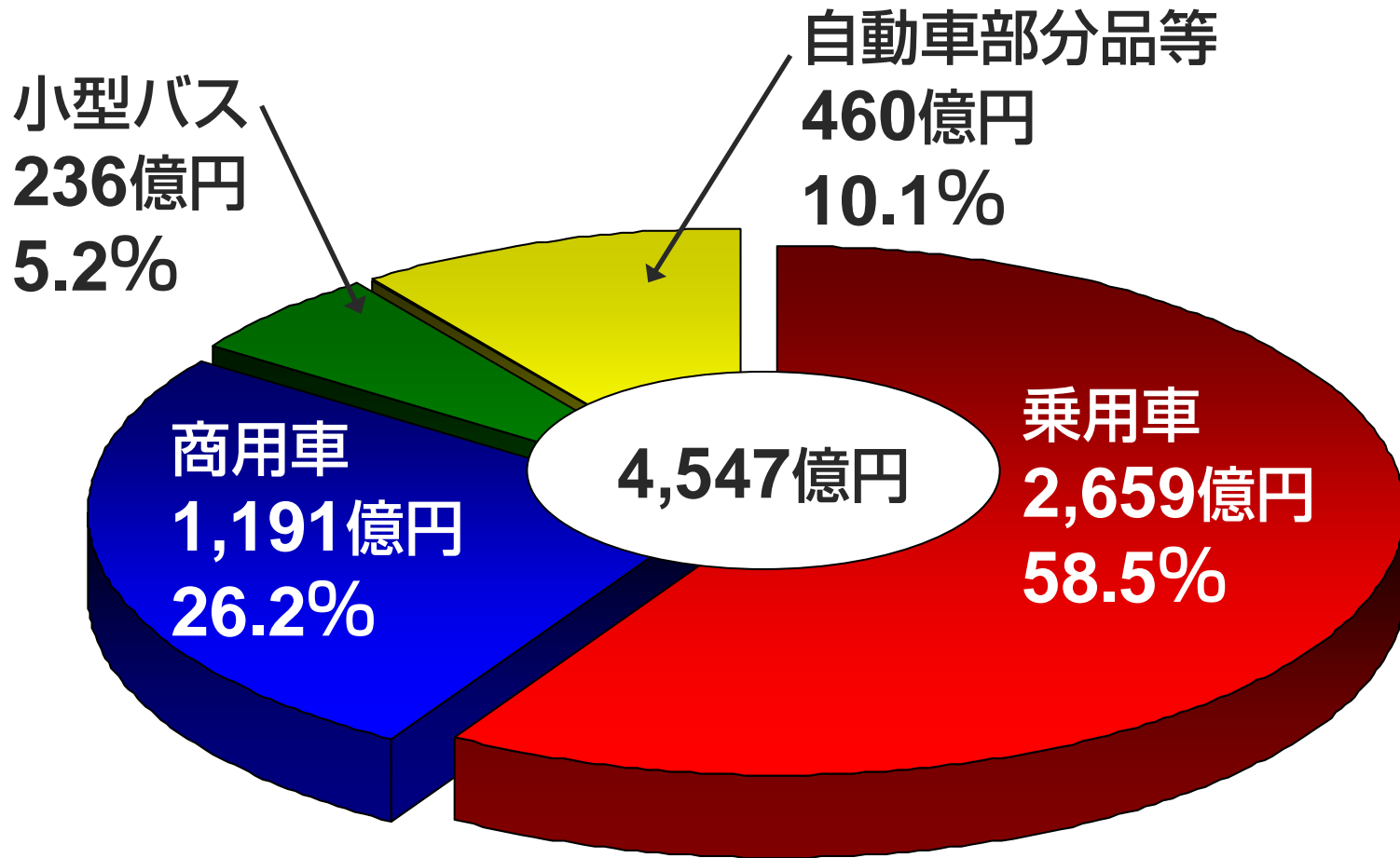
平成20年度

平成21年度

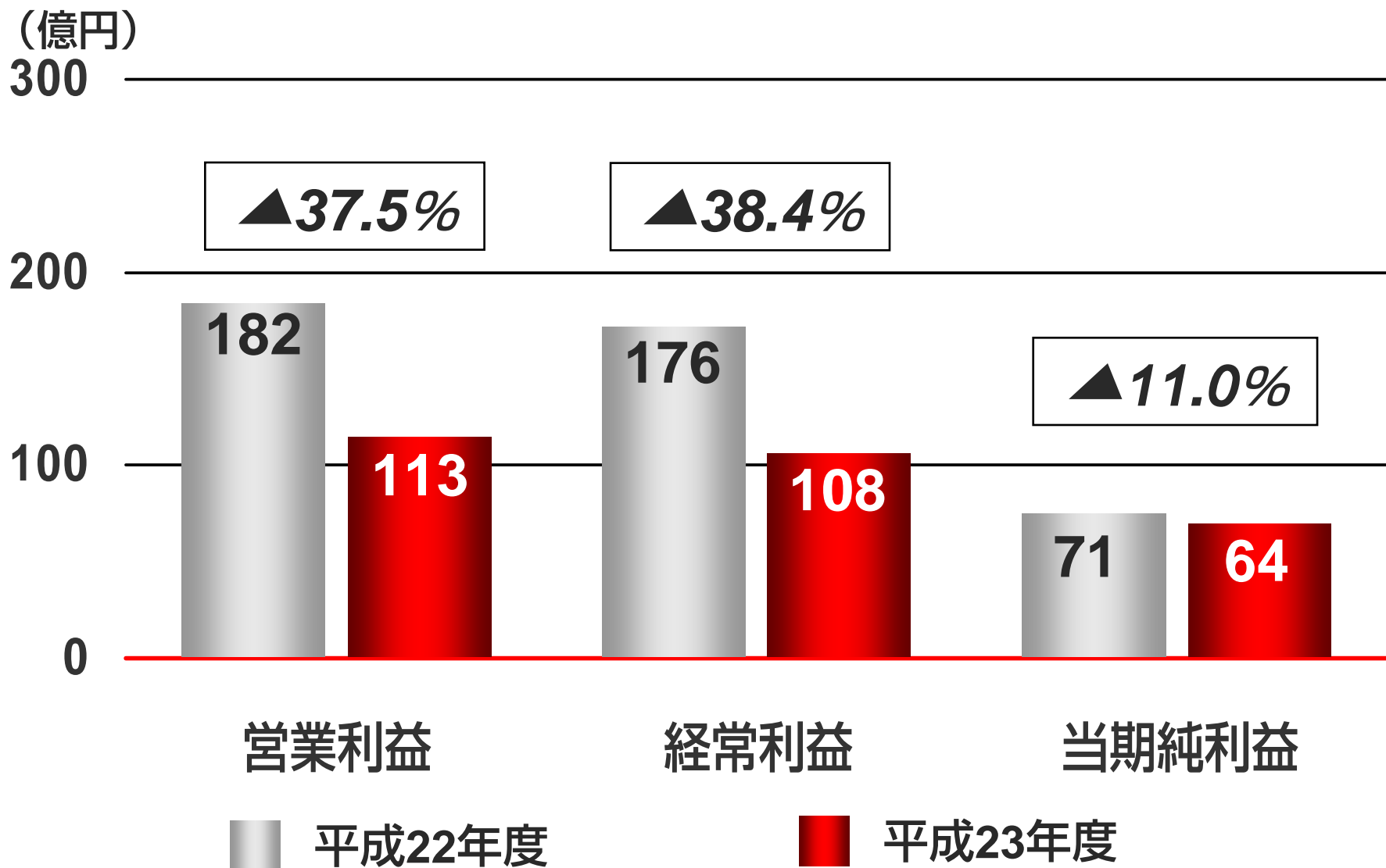
平成22年度

平成23年度

品目別売上高構成比（連結）



損益の比較（連結）



資金調達の状況

設備投資の状況

総額 約91億円

- **新型車「NV350キャラバン」の生産準備に関わる先行投資など**

連結貸借対照表

平成24年3月31日現在

連結貸借対照表 (概要)

(億円)

科目	金額	前期比	科目	金額	前期比
資産の部	2,502	+33	負債の部	974	+4
流動資産	1,385		流動負債	846	
固定資産	1,116		固定負債	128	
有形固定資産	1,016		純資産の部	1,527	+28
無形固定資産	14		株主資本	1,527	
投資その他の資産	86		資本金	79	
			資本剰余金	85	
			利益剰余金	1,389	
			自己株式	△25	
合 計	2,502		合 計	2,502	

※詳細は第89期報告書の14頁をご参照ください。

※記載金額については、億円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

連結損益計算書（概要）

（億円）

科 目	金 額
売 上 高	4,547
売 上 原 価	4,363
売 上 総 利 益	183
販売費及び一般管理費	70
営 業 利 益	113
営 業 外 収 益	5
営 業 外 費 用	10
経 常 利 益	108
特 別 利 益	45
特 別 損 失	62
法 人 税 等 合 計	28
当 期 純 利 益	64

※詳細は第89期報告書の15頁をご参照ください。

※記載金額については、億円未満を切り捨てて表示しております。

2011年度の活動

2011年度の活動



震災影響からの回復
電力不足への対応
タイの洪水による
部品供給問題

影響を最小に
留めることが出来た



2011年度の活動

新たな中期経営計画をスタート

GT 2012 NS

“QCTの
日産圏
ベンチマーク”

2011-2016年度
日産車体・日産車体九州 中期経営計画

“LCV・MPVを核に
全社一体となって競争力を高め
グローバルでお客さまを創造”

‘08年度 ‘11年度 ‘16年度

QCT : Quality Cost Speed
(品質 コスト スピード)

LCV : Light Commercial Vehicle
(小型商用車)

MPV : Multi Purpose Vehicle
(多目的乗用車)

2011年度の活動

2011-2016年度 日産車体・日産車体九州 中期経営計画

基本方針 LCV、MPVを核とし、全社一体となって競争力を高め、グローバルでお客さまを創造していく

全社重点課題

- [1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる
(日産車体九州)
- [2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる
(湘南工場)
- [3] LCV海外展開事業の基盤を強化する
- [4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

2011年度の活動

2011-2016年度 日産車体・日産車体九州 中期経営計画

基本方針 LCV、MPVを核とし、全社一体となって競争力を高め、グローバルでお客さまを創造していく

全社重点課題

- [1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる
(日産車体九州)
- [2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる
(湘南工場)
- [3] LCV海外展開事業の基盤を強化する
- [4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

2011年度の活動

[1] QCT 総合力で世界のベンチマーク工場となる (日産車体九州)

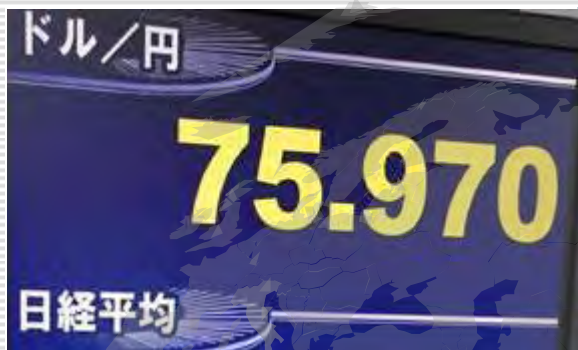
「1ドル80円に対応した車両トータルコスト」と

「インフィニティブランドにふさわしいトップレベル品質」



2011年度の活動

[1] QCT 総合力で世界のベンチマーク工場となる (日産車体九州)



パトロール



エルグランド



インフィニティQX56



クエスト

2011年度の活動

[1] QCT 総合力で世界のベンチマーク工場となる (日産車体九州)

モノづくりコスト競争力向上への取り組み



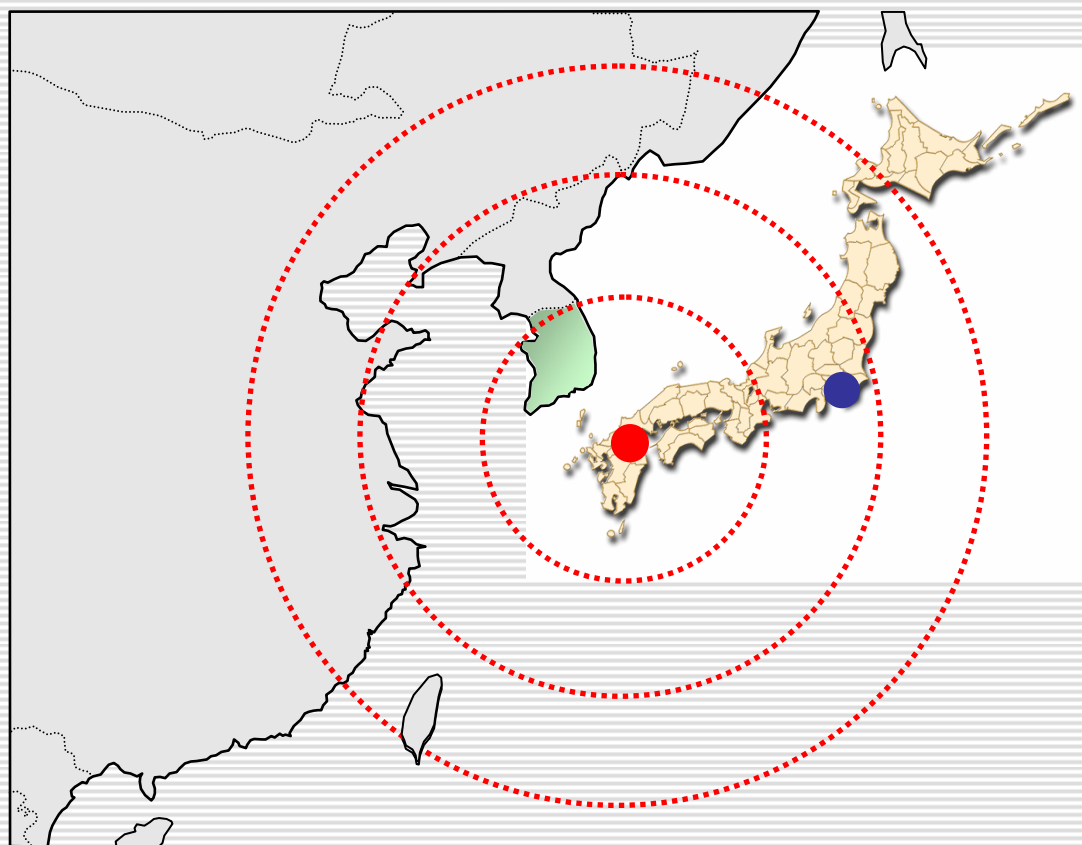
日産自動車・サプライヤと連携し

開発から生産・物流に至るトータルコストの削減を主導

2011年度の活動

[1] QCT 総合力で世界のベンチマーク工場となる (日産車体九州)

モノづくりコスト競争力向上への取り組み



九州地区の立地を活かし

日産グループで初めて 韓国のサプライヤから部品を調達

2011年度の活動

[1] QCT 総合力で世界のベンチマーク工場となる (日産車体九州)

コンシューマ・レポートで最高評価を獲得

Infiniti QX56



RECOMMENDED

競合車を抑え

推奨商品に選定された

2011年度の活動

徹底した品質へのこだわり



世界の路面を再現する4輪加振試験



徹底したシャワーテスト



最高品質を造りこむ塗装検査ライン



最新設備と徹底したチェック体制

2011年度の活動

2011-2016年度 日産車体・日産車体九州 中期経営計画

基本方針 LCV、MPVを核とし、全社一体となって競争力を高め、グローバルでお客さまを創造していく

全社重点課題

- [1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる
(日産車体九州)
- [2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる
(湘南工場)
- [3] LCV海外展開事業の基盤を強化する
- [4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

2011年度の活動

[2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる (湘南工場)

コスト競争力の向上と

多車種混流生産を強みとした 国内でのモノづくりの追求



量産車から少量生産車までを効率よく生産する 多車種混流生産ライン

2011年度の活動

[2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる (湘南工場)

第2地区に生産を集約 (2011年1月)



2011年度の活動

[2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる (湘南工場)

パトロールピックアップの生産をスタート (2011年5月)



2011年度の活動

[2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる (湘南工場)

第4地区での生産を 2012年度中に第2地区に集約



パトロール



パトロールピックアップ



2011年度の活動

2011-2016年度 日産車体・日産車体九州 中期経営計画

基本方針 LCV、MPVを核とし、全社一体となって競争力を高め、グローバルでお客さまを創造していく

全社重点課題

- [1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる
(日産車体九州)
- [2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる
(湘南工場)
- [3] LCV海外展開事業の基盤を強化する
- [4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

2011年度の活動

[3] LCV海外展開事業の基盤を強化する

海外拠点への業務支援と 海外で活躍できる人財の育成を通じ
グローバル化への対応力を強化



スペイン



アメリカ



メキシコ



インド

中国

タイ

マレーシア

インドネシア



南アフリカ



2011年度の活動

[3] LCV海外展開事業の基盤を強化する

NV200バネットのグローバル展開



鄭州日産 (中国) 生産ライン

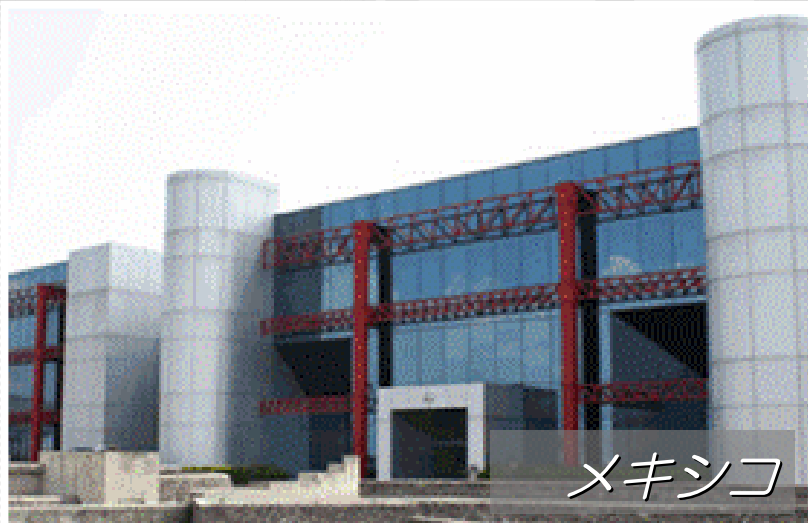


ニューヨークの次世代タクシー

2011年度の活動

[3] LCV海外展開事業の基盤を強化する

現地エンジニアの育成にも注力



2011年度の活動

2011-2016年度 日産車体・日産車体九州 中期経営計画

基本方針 LCV、MPVを核とし、全社一体となって競争力を高め、グローバルでお客さまを創造していく

全社重点課題

- [1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる
(日産車体九州)
- [2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる
(湘南工場)
- [3] LCV海外展開事業の基盤を強化する
- [4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

2011年度の活動

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

多様なお客様ニーズを より詳細に把握

商品力向上への取り組みを更に強化し 新たなお客様を創造



2011年度の活動

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

取り組み強化の例



パトロールピックアップ

中近東・中南米ほか、各地域の多様な使用実態を徹底調査



2011年度の活動

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する



試作車の提供などにより お客様の要求をダイレクトに反映



2011年度の活動

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する



サウジアラビア国境警備隊より感謝状

2011年度の活動

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

コンバージョン売上の拡大



ライダーシリーズ



此"リソ豪華仕様車" 尊貴VIP"



企業向け特別仕様車



NV200バネットタクシー

2011年度の活動

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

コンバージョン売上の拡大

NV200
VANETTE

日産の次世代タクシー
NV200 バネット タクシー



全国で多くの企業に採用され 高い評価を頂いている

2011年度の活動

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

コンバージョン売上の拡大

EV技術の応用により 特装車の新たな可能性を追求



電気トラック コンセプト

※ 2011東京トラックショーに出展



リチウムイオンバッテリー式
冷凍車

※ 2011東京トラックショーに出展
※ 東京モーターショー2011に出展

「対処すべき課題」

2012年度の取り組み

2012年度の取り組み

取り巻く環境



震災からの本格復興

復活! エコカー購入補助金10万円!

平成23年度第4次補正予算の可決・成立が前提となります。(2011年12月現在)

軽自動車の場合、7万円

日産ならミニバンから、コンパクト、軽自動車まで対象車



エコカー補助金の復活

2012年度の取り組み

取り巻く環境



世界経済への不透明感などから 歴史的円高が続いている

2012年度の取り組み

1. 日産車体九州でフル生産体制を確立

新型NV350キャラバン



フル生産体制へ



パトロール



インフィニティQX56



エルグランド



クエスト

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

2012年度の取り組み

1. 日産車体九州でフル生産体制を確立



パトロール



エルグランド



NV350キャラバン



インフィニティQX56



クエスト



2012年度の取り組み

1. 日産車体九州でフル生産体制を確立
インフィニティ プレミアム品質活動を推進

最新鋭の設備と磨かれた技で 最高品質をお届けする



2012年度の取り組み

2. 2012年度内に 第2地区への生産集約を完遂



第4地区

第2地区

湘南工場再編の最終形を構築し
更に明確な特長を持った工場へと進化していく

2012年度の取り組み

3. NV350キャラバンの確実な量産対応



新型 NV350キャラバン

堂々として存在感のあるデザイン



新型 NV350キャラバン

広くて使い勝手のよい荷室



新型 NV350キャラバン

クラストップの低燃費と力強い走りの両立



積載時でも力強く加速する
ガソリンエンジン

「平成17年基準排出ガス50%低減レベル」に認定

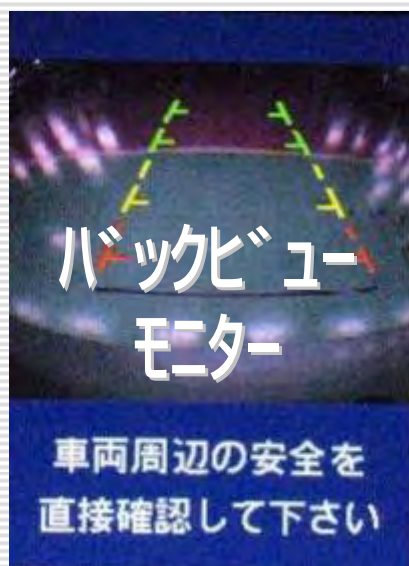


高トルク・ハイパワーを実現
ディーゼルエンジン

「平成21年排出ガス規制(ポスト新長期規制)」に適合

新型 NV350キャラバン

従来の商用車にない装備を数多く採用



弊社インターネットIRの取り組みについて



弊社インターネットIRの取り組みについて



2011
日興アイ・アール
総合ランキング



大和IR
インターネットIR

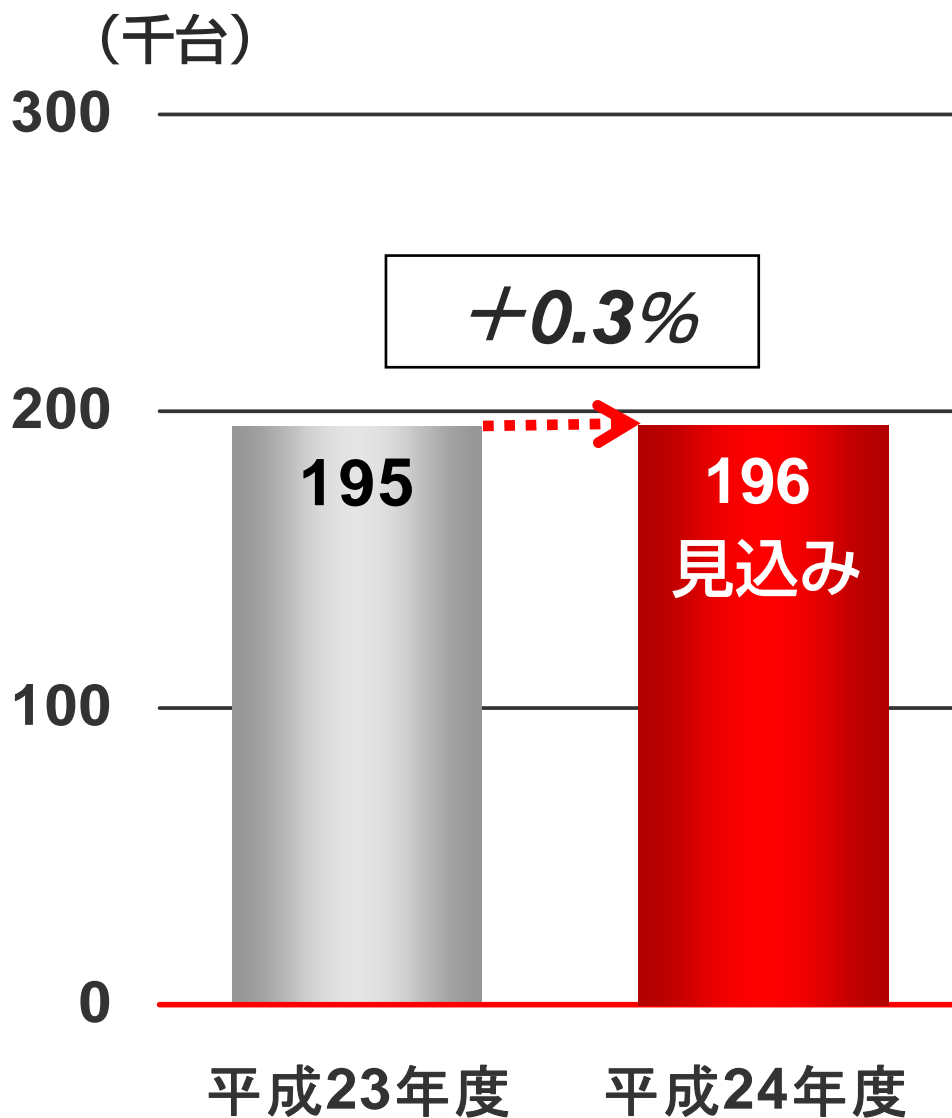


大和R・鞍田和彦社長より表彰状を受け取る当社・大谷秀一常務執行役員

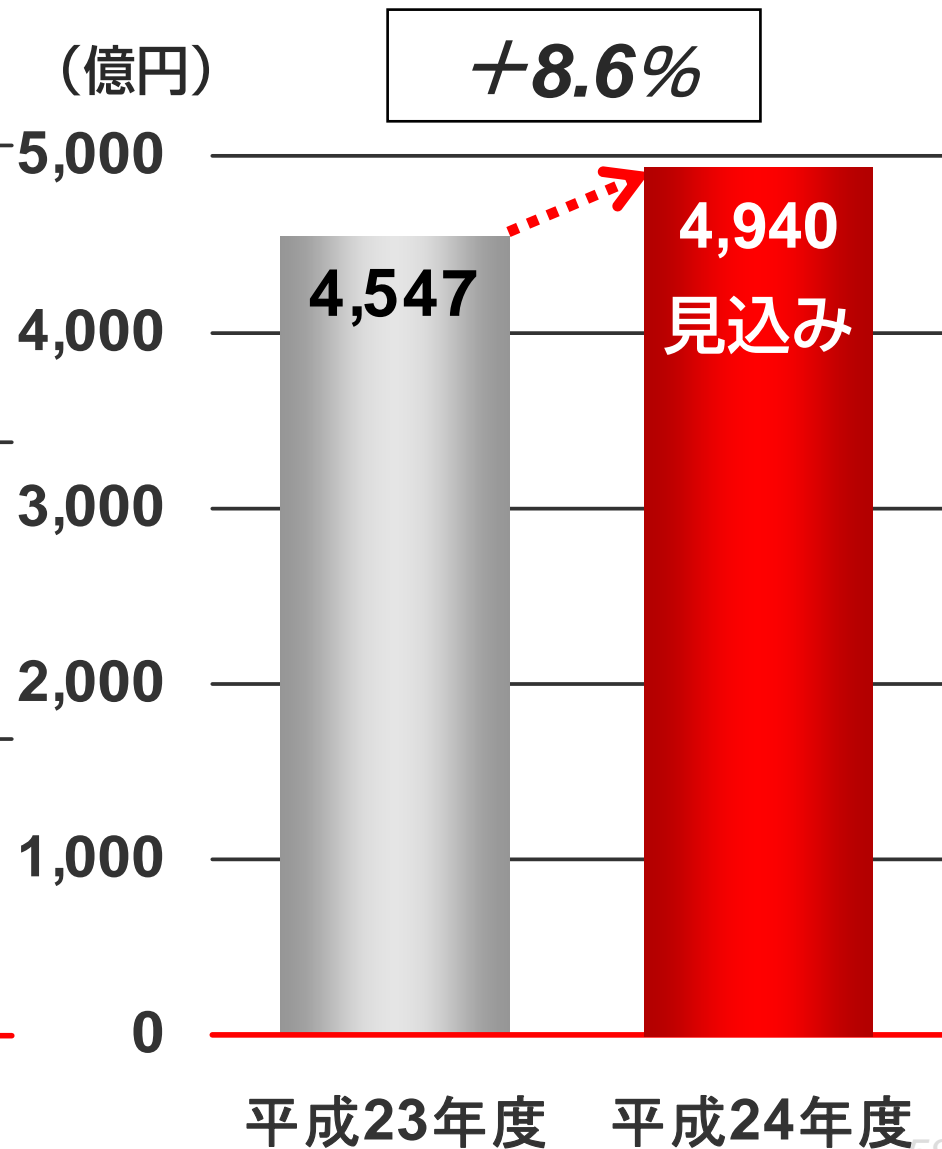
平成24年度業績見込み

(連結)

総売上台数



総売上高



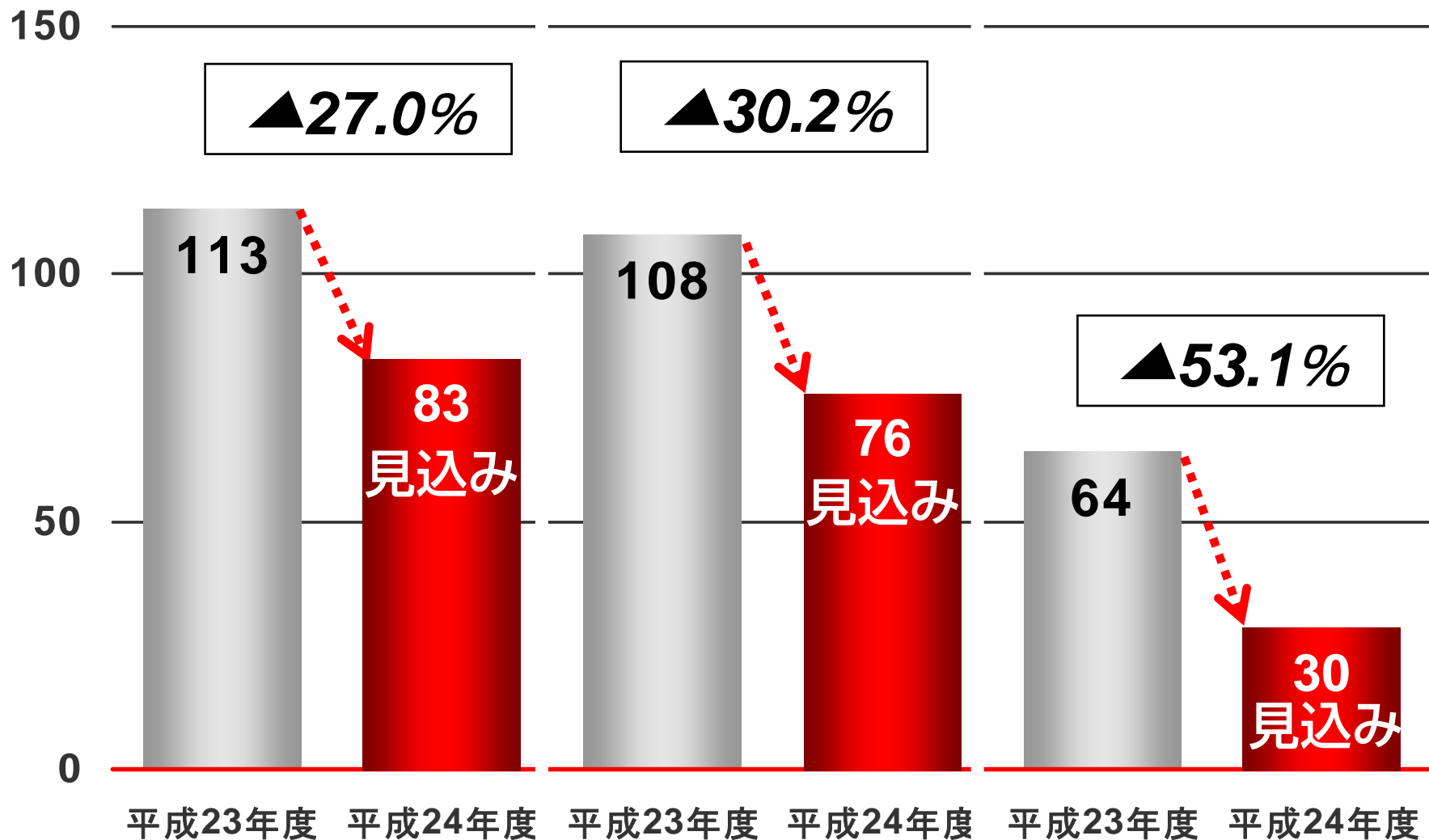
(連結)

営業利益

経常利益

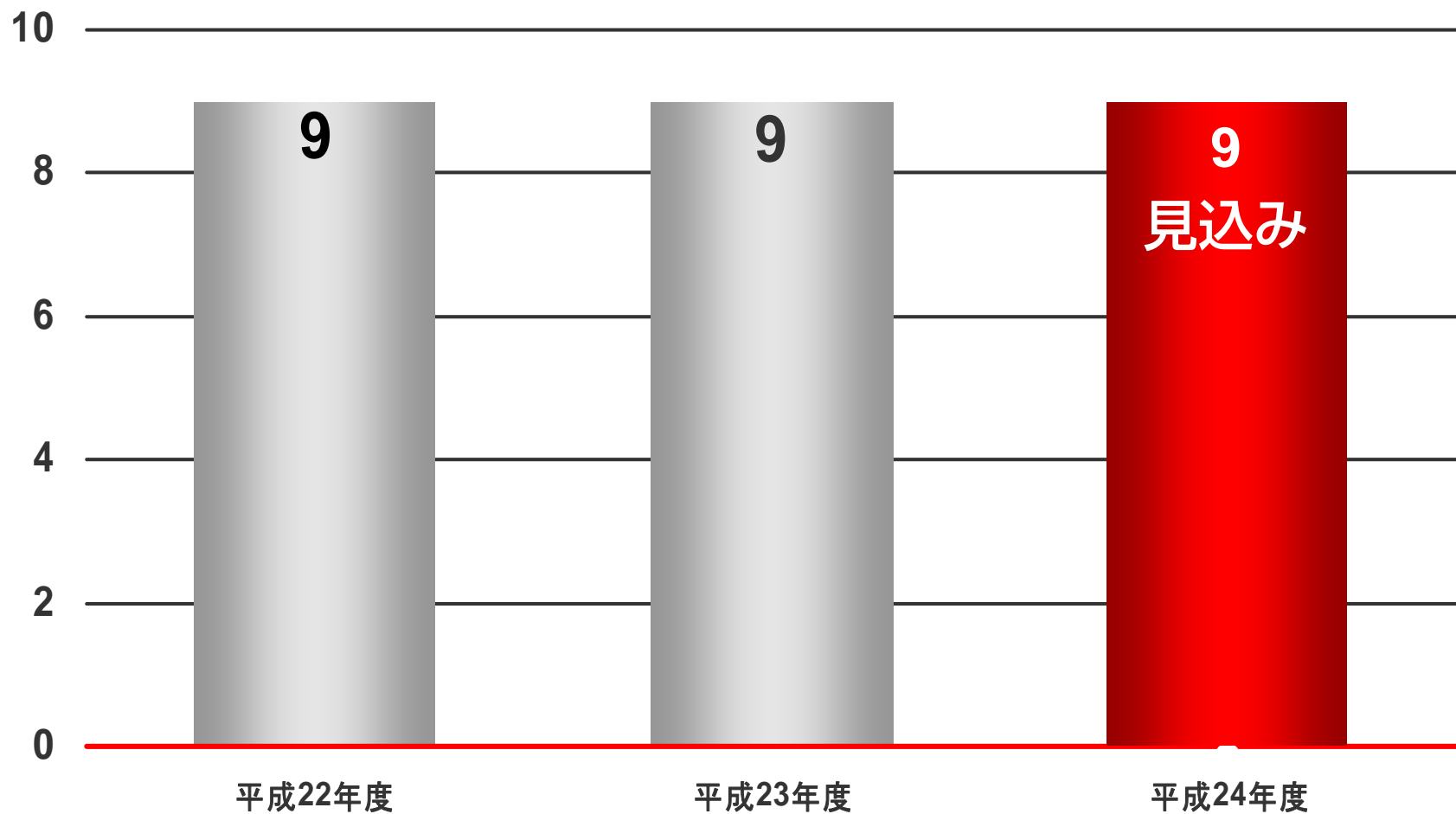
当期純利益

(億円)



配当の推移

(円)



議案の審議

第1号議案

剰余金の処分の件

第2号議案

定款一部変更の件

第3号議案

取締役3名選任の件

第4号議案

監査役4名選任の件

ご出席

ありがとうございました



日産車体株式会社

第89回 定時株主総会



日産車体株式会社

第89回 定時株主総会



日産車体株式会社